⑸　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、平成26年１月29日（水）午前９時00分から午後３時00分までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は、平成26年１月29日（水）午後３時00分までに、上記４⑴に持参又は郵送すること。ファクシミリによる入札は認めない。

開札は、平成26年１月30日（木）午前10時00分　名古屋大学施設管理部施設企画課予算管理掛において行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　見積る入札金額（税込み）の100分の５以上の入札保証金を納付するものとする。ただし、国立大学法人名古屋大学契約事務取扱細則第12条の規定に掲げる入札保証金に代わる担保をもって入札保証金の納付に代えることができる（取扱法人　名古屋大学）。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　契約金額の100分の30以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、保険会社との間に契約担当役を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合又は保険会社と工事履行保証契約（契約金額の100分の30以上）を締結し、その証書を提出する場合は契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　上記３⑴①に定めるところに従い、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。

ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること。（詳細は入札説明書）

⑹　手続における交渉の有無　無。

⑺　契約書の作成の要否　要。

⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑼　技術提案書のヒアリングは必要に応じて行う。

⑽　ＶＥ提案の採否　ＶＥ提案の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。

⑾　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴と同じ。

⑿　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記４⑶により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒀　詳細は入札説明書による。

６　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Ryoichi Fujii, The Obligating Officer Director-General, Trustee (Financial Affairs), National University Corporation Nagoya University

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction Work of Pharmaceutical Sciences Research & Education Center, Nagoya University

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 18 December 2013

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 3 : 00 P.M. 29 January 2014 (tenders brought with or submitted by mail : 3 : 00 P.M. 29 January 2014)

⑹　Contact point for tender documentation : Facilities Planning Division, Facilities Management Department, National University Corporation Nagoya University, Furo-cho, Chikusa-ku, Nagoya-shi, JAPAN　〒464―8601 TEL 052―789―2118・5667

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成 25 年 11 月 28 日

防衛医科大学校長　三浦総一郎

◎調達機関番号　010　◎所在地番号　11

１　調達内容

⑴　品目分類番号　14、71、27

⑵　導入計画物品及び数量

防衛医科大学校情報処理システム一式及び維持支援役務業務委託

⑶　調達方法　借上

⑷　導入予定時期　平成27年３月１日（運用開始）

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　本システムは、防衛医科大学校における管理運営業務、教育・研究業務及び病院業務等を統合的に支援するためのもので、管理運営システム、教育・研究システム、医療情報システム（電子カルテシステム、各部門システム）及びその情報ネットワーク基盤から構成される。

②　本システムは、特に増大する放射線部門データ処理要求を達成するためにシステム処理能力の向上を図り、十分なデータ処理機器、端末、ネットワークを有すること。

③　平成26年度、看護師養成課程新設に伴い、４学年の全生徒に対する教育や管理運営業務が整斉・円滑に実施できるシステムの整備を行う。

④　本システムは、防衛医科大学校病院が特定機能病院として地域医療の中核であることから、周辺地域の医療機関と連携を図り有機的な医療情報の共有を行い、患者に資する医療を提供できること。

⑤　本システムは、医療材料の効率的な運用を図るため、資材購入から在庫管理、医療現場での消費まで一貫して追跡できるとともに各種統計データの２次利用ができること。

⑥　本システム全体の情報保証を確保するとともに、医療情報システムで入力された診療データは、厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」において規定されている電子保存の３基準（真正性、見読性、保存性）を遵守しつつ、チーム医療等による診断業務の安全性と医療サービスの質の向上を図るとともに紙媒体の電子原本化を含めた更なるペーパーレス化を目指す。

⑦　本システムは、専用端末を極力削減し仮想化技術等により統合化された端末にて利用できること。

⑧　本システムは、国際的な標準規格に準拠した通信規格、データ形式を可能な限り用いて、患者基本情報、診療情報、画像情報等を円滑に共有・交換できること。

⑨　本システムは、防衛医科大学校内の教育・研究機器等、特に病院各部門で使用されている医療備品等とインタフェースできること。

⑩　システムの移行に際しては、既存のデータを、換装後のデータと同一次元でシームレスに利用できるようデータを移行すること。

⑪　本システムの内、特に病院業務等に不可欠なシステム等は24時間365日稼働し続ける必要があるため、安全且つ容易に運用できること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記の①～⑪に示される要求要件等に関するコメント及び同要件を実現する製品（群）のカタログ、導入事例及び技術資料の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成26年１月６日17時00分（郵送の場合は必着のこと）

⑵　提出先　〒359―0042 埼玉県所沢市並木３―２　防衛医科大学校事務局総務部総務課企画室　岩崎　利彦　電話04―2995―1211　内線3600